

# 児童センターの現状報告

## ★子育て支援で広がる<sup>わ</sup>話



- ・親子で安心して遊べる場の提供
- ・いろいろな講座
  - ちびっこ広場
  - 親子リトミック
  - 英語でリトミック
  - おもちゃで遊ぶおもしろ子育て
  - お父さんと遊ぼう

※子どもを通じて保護者同士の  
つながりの **話** を広げる  
コミュニケーション

## ★子育て講座で高めあ<sup>わ</sup>う我

子どもがいては  
講座は無理だわ



私たちがみて  
あげるわ。

- ・子育て中の方、子育てに関わる方を対象にした講座。
- ・託児ボランティアさんの活用

自分磨き

※今の自分（**我**）より少しステップアップすることを目標に、楽しみながら受けられる講座の提供



ちよつと・ステップアップ講座

### 児童センター

<sup>わ</sup>話<sup>わ</sup>我<sup>わ</sup>和をつなげる<sup>わ</sup>輪に。

みんなが集える場となる。

## ★遊びを通してつながる<sup>わ</sup>和

- ・季節が感じられる遊びや興味のある遊びの提供
- ※遊びを通し友だちとの **和** が  
つながり 広がるように



知らない子同士でもゲームをしたり…

違った学校の子とも遊んだり…



## 29年度の取り組み

～子どもの主体性を大切に～



「何がしたい？」  
「動物園へ遠足!!」

そんな会話から始まり、こどもスタッフで企画・準備。  
当日は来館者と「遠足ごっこ」を楽しみました。

子どもスタッフ  
企画のイベント

- ・お化け屋敷
- ・ゲーム大会
- ・遠足ごっこ
- ・子ども祭り



作った餌をペンギンにあげています。

平成29年度 あじおか児童館  
(ばるもあじおか)



5つの理念で運営  
「地域の輪、  
友達の輪を広げよう」

① 地域ぐるみで育ち合う児童館

- ・地域で支え合う運営の仕組みの地域運営協議会、サポーターミーティングの開催
- ・地域サポーターと作りあげるサマーフェスティバル、ハッピーバースデー
- ・地域の協力による児童館だよりの回覧実施
- ・地域のおやじの会、更正保護女性会、食育グループとの連携
- ・味噌小学校の学習活動への協力

② 多世代で育ち合う子育て支援

- ・遊びを通して親子で英語に親しむ「えいごであそぼ」「ハローイングリッシュ」「親子でサンデーイングリッシュ」の開催
- ・親子で楽しむ「リトミック」「楽器であそぼ」の開催
- ・お母さん方の交流の場としての「赤ちゃんサロン」開催
- ・ベビーマッサージ、産後ヨガの開催
- ・読み聞かせの「お・は・な・し」や読み聞かせグループによる「本とあそぼっ!」の開催
- ・子育て支援員による情報提供や相談を含んだ育児サポート

③ 中高生の集い使える児童館

- ・中学生19:00、高校生21:00までの学習室、音楽スタジオの利用
- ・中学生ボランティア、サポーターのイベント等への参加・協力
- ・ジュニア奉仕団による日常の児童館活動への協力
- ・夏休み企画「ギター教室」、ギター貸し出しに伴う音楽交流

④ 多文化共生できる児童館

- ・ポルトガル語やスペイン語の翻訳版児童館便りの発行
- ・インターナショナル遊びの開催
- ・ポルトガル教室の開催

⑤ 社会教育を担う児童館

- ・食育展開の、かまどを利用した「キッチンキッズ」の開催
- ・かまどを使っての体験活動「ザウルスマんじゅうづくり」や「おこしものづくり」、[かまど名人]等の実施
- ・作って遊ぶ「クラフトルーム」の開催
- ・職業人体験学習や保育実習学生、社会体験研修生の受け入れ
- ・ホームページによる情報発信



○サマーフェスティバルの開催



○子育て支援室の様子



○赤ちゃんサロンの様子



○中高生ギター教室の様子



○かまどでバウムクーヘンの様子



○食育グループ・サポーターと連携企画



平成 29年度 しのおか児童館  
5つの理念で運営  
「児童館で遊ぼう・楽しもう」  
「地域と共に育ち合う児童館」

1) 地域ぐるみで育ち合う児童館

- ・地域運営協議会が支える地域運営の仕組み。
- ・児童館まつり、夏まつり、もちつきなど、地域おやじの会によるサポート。
- ・篠岡小学校の校地を借りて、「きもだめし」の開催。
- ・桃ヶ丘小学校、篠岡小学校の総合学習への協力、連携。
- ・篠岡たんけんカルタを使ってカルタとり大会の開催。

2) 多世代で育ち合う子育て支援

- ・毎月開催「えいごであそぼ」「楽器であそぼ」「ハローイングリッシュ」「リトミック」「親子でイングリッシュ」
- ・毎週2回開催「赤ちゃんサロン」お母さんたちの交流の場。
- ・「ベビーマッサージ」「赤ちゃんと一緒に産後ヨガ」の開催。
- ・子育て支援員を常時2名配置し、子育て支援、相談業務を強化。

3) 中高生が集い使える児童館

- ・21時までの夜間活用（中学生は19:00まで、高校生は21:00まで）
- ・篠岡中学校ジュニア奉仕団の活躍。
- ・児童館まつり、きもだめしの中学生ボランティア。
- ・篠岡中学校吹奏楽部のニューイヤーコンサート。
- ・高校生の学習室利用の増加。

4) 多文化共生できる児童館

- ・ポルトガル語、スペイン語の翻訳版児童館だよりの発行。
- ・「インターナショナルあそび」の開催。

5) 社会教育を担う児童館

- ・食育の展開として、「キッチンキッズ」の開催（地域サポーター）。
- ・作ってあそぶ「クラフトルーム」の開催。
- ・父母クラブ主催の「人形劇」の開催。
- ・「コンサート」（7回）の開催。
- ・ホームページによる情報発信。
- ・篠岡中学校・桃陵中学校の「職業人体験学習」の受け入れ。

6) その他

- ・一輪車・竹馬・スケーター・ブランコなど館庭の有効活用。
- ・子育て支援室の利用者増加。



○地域と連携した児童館まつり開催



○地域サポーターとのキッチンキッズ



○子育て支援講座 えいごであそぼ



○地域の演奏家によるコンサート



○父母クラブ主催による人形劇



○中学生の職業体験



○夏まつり肝だめしの開催

## 平成 29 年 小牧児童館状況報告（愛称・みなくる こまき）

- \*あそびを通して仲間の大切さを知る。
- \*友だちとの輪を広げ楽しく遊ぶ。
- \*楽しく過ごしていただける居場所づくり。

### （1）子育て支援職員と幼児親子

- ・職員の常駐により身近な相談相手として話ができる、日に何度でも足を運びたくなる様な家庭的な雰囲気づくりの心がけ。
- ・子育ての交流、ママ達と情報交換発信の場所でもあり、ゆったりくつろげる居場所づくりの提供
- ・こどもの成長に合わせた遊びの提供。



支援室広場

### （2）地域との連携

#### ① 保育園との交流

- ・年間の行事を聞き入園式、誕生日会など数々の行事に利用、児童館のハロウィンや消防訓練などイベント時に交流。

#### ② 地域と父母クラブ

- ・3地域合同消防訓練の定着、終了後には非常食米の配布と試食。
- ・地域のおまつりにこどもプランナーも参加。
- ・児童館行事には欠かせない父母クラブ役員との連携。

#### ③ 小学校・中学校・少年センター・主任児童委員・保育園との地域交流会

### （3）あそびを通しての仲間づくり

#### ① 児童館独自のあそびの提供

- ・小学生、幼児親子が館内中を歩きまわります。
- ・文章を理解し友だちを誘い話し合いながら答えを見つける喜び、出来た時の達成感を味わう。
- ・クラブ活動（母と子、運動・体育クラブ・クッキングクラブ）
- ・あそびの広場・あつまれ年中ぐみ・チャレンジなど



みなくるミッケ



アンパンマンのアイス作り



ハロウィン



ボードゲーム

# 小牧南児童館の現状報告

## ◎ 地域とともに歩む、あたたかい児童館をめざして

- (1) 季節感のあるイベントや工作を  
伝統的な行事を大切に  
同年齢・異年齢での遊びや交流を重視  
様々な年齢の子どもたちに見合った工作の工夫をしています。



夏祭り



ハロウィン

- (2) クラブや広場の充実を  
職員のクラブ運営の工夫（母と子、運動、体育）  
広場の充実（1歳児の広場・年中組）  
子育て支援室の担当職員による相談活動
- (3) 地域との連携を  
保育園、小中学校との関わり  
健全育成会議への参加・体育大会の見学  
問題行動等への対応  
南部コミュニティ運営委員会との関わり  
館だよりやHPによる情報発信（保育園、小学校、中学校、子供会）  
母親クラブ役員会と連携してのイベント運営 夏祭り・春休みお楽しみ会

平成29年度 北里児童館 (愛称:きたっこはうす)  
**「あそびを通して仲間作りを。地域との繋がりを大切に。」**



**【1】社会性の伸長**

- ・ 同年齢・異年齢集団あそびの支援  
 ↳ 様々なおもちゃのあそび方やゲームのルール等の説明
- ・ クラブ活動の充実  
 ↳ 母と子クラブ、運動あそび、体育あそび、ハンドメイド、クッキング  
 クラブ参観日を設け保護者に参加・協力して頂いた  
 「年中組」「年少組」の自由参加教室開催で全年齢が充実した。  
 講師による教室(英語リトミック・運動・体育・クラフト・料理)



**【2】ふれあえる場の設定**

- ・ 交流しあえるイベントの企画  
 ↳ 夏祭り、ハロウィン、館内探検遊び、子ども忘年会、挑戦講座
- ・ 手作りによる遊具やゲームの提供  
 ↳ 今月のあそび、工作・レクキッズ・アナログゲーム、父親と遊ぼう



**【3】子育て支援**

- ・ 子育て支援室でのニーズに対応  
 ↳ 職員の推薦図書コーナー設置、広場の開催時間の延長  
 毎月誕生会を開催 ベビーキープ・授乳室設置、
- ・ 子育て関連の情報発信  
 ↳ 保育関係の市の取組みの紹介、支援室便り配布  
 ベビーマッサージ・初めての英語リトミックPeeK-a-Boo



**【4】地域連携**

- ・ 保育園、小学校、中学校との関わり  
 ↳ 保育園 園児の子育て支援室の団体利用  
 ↳ 小学校 児童クラブの団体利用  
 ↳ 小学校2年生地域施設見学で来館  
 ↳ 中学校 ジュニア奉仕団の活動・特別支援学級への支援
- ・ 地域の団体との関わり  
 ↳ 児童デイサービスNPO法人・発達支援グループの団体利用
- ・ 館だよりによる情報発信  
 ↳ 幼稚園1園、保育園3園、小学校2校、中学校1校、図書室  
 北里児童クラブ、区長から地域へ回覧、子ども会14団体
- ・ 母親クラブ役員と連携してイベント運営  
 ↳ 講習会「1年中飾れるリース」「陶芸教室で初めての手びねり」
- ・ 学校行事の職員参観  
 ↳ 運動会、体育大会、学校公開、健全育成会議、学校評議委員会 文化祭



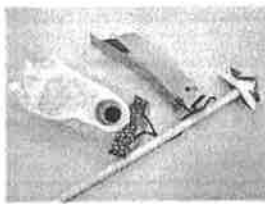
**基本方針 【 来た人が笑顔になれる場所 】**

コミュニティセンター複合施設として、運営協議会をはじめ地域の方々と様々な取り組みを行なっています。施設の特徴を活かした季節の行事はもちろん、『来た人が笑顔になれる場所』を合言葉に、来館した親子が笑顔になれるように、職員も笑顔で気持ちの良い対応を心掛けます。

**【子育て支援】**

- 活動の場、交流の場、居心地の良い空間の提供
- 乳児親子対象広場への参加者の増加
  - ・ハーフバースデー、お誕生会
  - ・足型製作の取り組み。少しずつ定着し、広場への参加者増加に繋がっている。
- 親業 子育てサポート講座の開催

・ひよこ広場	週1～2回
・ちびっこ広場	週2回
・読み聞かせ	月2回
・リトミック	月1回
・お誕生会	月1回
(ハーフバースデー)	
・ベビーマッサージ	年4回
(うち1回は父親対象)	
・育児相談	年4回
・英語であそぼ	年6回



**【遊びを通じた子どもの育成】**

- 日常的なあそびの提供(季節の製作物など、定期的に入れ替え日常の楽しみに)
- クラブ活動(「母と子」「ボールあそび」「運動・体育あそび」「ものづくり」「クッキング」)
- 季節の行事(お月見、ハロウィン、クリスマス会、春秋の親子運動会等)
- 西部ならではの(講堂での読み聞かせ、芝生広場・畑の活用等)
- リーダー養成 こどもプランナー



プランナー(おばけやしき)



レッツゴー!!年少組

**【地域との連携】**

- 運営協議会との合同イベント開催(夏祭り、ハロウィン、ニューイヤーフエスタ、節分等)
- 地域の方々(ボランティア)との連携(読み聞かせ、夏祭り等)
- 広報の充実 館だよりの回覧、ブログ等による情報発信
- 小中学校との連携(総合学習の受け入れ、ジュニアボランティアの活躍)



近隣小学校  
施設見学



おすもうさんと遊ぼう  
(運営協議会の方々と)



夏祭り  
(ジュニアボランティア)



平成29年度 大城児童館・笑童館・わらべかん

5つの理念で運営

「地域みんなで、楽しさのシェアリング」

### ①地域ぐるみでの運営

地域運営協議会を設置し、区長、地域有識者、学校関係者、行政、指定管理者と共に児童館の運営内容を協議し評価をいただいています。地域運営として児童館を運営したことによる効果としては、ア) 顔の見える人間関係づくり イ) サポーターづくり ウ) 催事の協力関係づくり エ) 学校との連携づくり オ) 子育てを軸とした支え合いネットワークづくり、として現れてきています。

### ②多世代での子育て支援

子育て支援について、常時2名の支援員を配置しています。多世代で子どもを育てる環境づくりも進めてきました。父親の子育てへの参加、祖父母の孫育て支援など多様な子育て支援が求められています。お母さん同士のママ友づくり支援も進めています。子どもの成長に合わせた講座を用意し、また土日には家族で参加できる講座を開催しています。お母さんも子どもと共にストレス解消型のキッズピクスを取り入れたり、幼児期から親子で英語に親しむ学べて遊べる企画【ハロウィングリッシュ】【えいごであそぼ】【親子でイングリッシュ】を開催しました。このように多様な子育て支援を展開する中で、地域サポーターの協力や、講師紹介等、地域の多世代で子育て支援を進めています。

### ③中高生の居場所

中高生の居場所には何が必要なのか、学習をする場所、音楽やダンスなど表現活動出来る場所、友人と過ごす場所、ボランティア活動の場所として、また学校とも連携し部活動の発表場所の一つとして展開しています。夜間運営を行うこともあり中学生は19時まで、高校生は21時まで利用し、特に学習室の夜間利用は、高校生が多数を占めています。音楽室は夜間や休日に多く利用されています。

### ④多文化共生

日系ブラジル人は多く暮らされています。児童館では館便りの翻訳、児童館での通訳、ポルトガル語母語講座、インターナショナルあそびを開催しています。職員に日系ブラジル人が勤務して、児童館における多文化共生を展開しています。

### ⑤社会教育の展開

- ・地域ぐるみで学び育ち合う行事を催しとして展開しています。
- ・12月には地域の音楽家のコンサートを開催、9月には大人向け夜のコンサート、11月は「バンブーミュージックフェス」に参画、1月おもちつき、3月地域ぐるみでのわらべかんまつりを開催しました。
- ・10月には地域のアートイベント『バンブーインスタレーション in おおくさ』に作品参加し、母と子クラブの幼児親子から児童館利用の幼児親子と一緒に田んぼの作品を作り入賞しました。これも夢チャレンジとして参加しています。
- ・クリスマスコンサートでは、中高生で編成されたJAZZのビッグバンド「フリーヒルズジャズオーケストラ」に来てもらい、地域の中学校吹奏楽部と一緒に出演することが出来ました。このように、地域の中高生や大人もイベントに巻き込み、感動を分かち合い共に成長しています。
- ・独自のホームページにて、利用者への案内や活動の発信を行っています。



赤ちゃんサロンの様子



人形劇を親子で楽しむ様子



えいごであそぼ ハロウィンパーティー



ドラム教室の様子



親子でイングリッシュの様子



クリスマスコンサートの開催